

福岡県春日市	● 活動名	● 関係する学校名
	大谷小学校学校運営協議会	春日市立大谷小学校

設置年度	平成 20 年度	学級数	14 学級	児童・生徒数	398 人
学校運営協議会の委員数	18 人	学校運営協議会の属性	学識経験者（国立大学准教授）、自治会長、自治会役員 PTA会長、PTA本部役員、子ども育成会役員 主任児童委員、学校長、教頭、主幹教諭 教育委員会事務局職員		
地域学校協働本部との連携・協働体制の有無	無				
参考 URL	http://tanikko.jimdo.com http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/kosodate/school/e_school/otani/index.html http://www.ambitious.pref.fukuoka.jp/circle/detail?h_id=33				

● 体制図



● 連絡先	春日市教育委員会 教育部 教務課 教育総務担当	☎ 092-584-1128
-------	-------------------------	----------------

- 活動の概要・経緯
 - 平成 20 年度に学校運営協議会を設置し、学校、家庭、地域による協議、承認、評価を実施（協議会は年 8 回開催）
 - 3 実働部会を設置し、多彩な地域学校協働活動を展開
 - ・ 深い学びづくり部・・・学びナビ、谷っ子ノート、学習支援ボランティア、地域学習会
 - ・ じっくり心づくり部・・・親子でつくる「我が家の目標」、親子読書、読書ボランティア
 - ・ つよい体づくり部・・・登下校見守り、安全パトロール、アンビシャス広場（放課後子ども教室事業）
 - 「コミュニティ・スクール校区保護者説明会」を年 3 回実施し、学校、家庭、地域の取組を地域住民、保護者に積極的に公開し、共有化
 - 居住地区毎の異学年グループ（部伍会）を編成し「谷っ子部伍会活動」を実施、各自治会と連携協働して地域貢献活動を推進

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

- 「コミュニティ・スクール校区保護者説明会」の年 3 回実施（目標共有会・中間報告会・成果交流会）
- 部伍会リーダーの学校運営協議会参加による各部伍地区毎に地域貢献活動の企画提案を実施
- 地域連携カリキュラム「谷っ子ふるさとカリキュラム」の整備・推進
 - ・ 地域の人を生かす…地域の方から学ぶ「おもちゃづくり」「しめ縄づくり」地域ゲストティーチャーによる「米作り」「大谷太鼓」
 - ・ 地域を教材化する…春日市障がい福祉施設団体「ぱれっと館」「ゆりかもめアイの会」の方との交流
 - ・ 地域に貢献する…「谷っ子部伍会活動」
 - ・ 地域と共に学ぶ…「春日東中学校体験学習」「災害発生引き渡し訓練」

【実施にあたっての工夫】

- 「コミュニティ・スクール校区保護者説明会」に 6 年生全児童を参加させ、地域の課題等について 4 者で協議する場を設定。さらには、学校運営協議会において、「コミュニティ・スクール校区保護者説明会」へ多くの保護者に参加してもらうための開催時間の在り方や 6 年生児童の参画方法を事前に協議
- 3 実働部会を校務分掌組織と連動させ、さらに、実働部会協議の充実のため各部主務者を中心とした事前打合せを綿密に実施
- 「谷っ子部伍会活動」を全校で実施し、より主体的・問題解決的な学習へと発展させるために、活動を教育課程へ位置付け
- 学校運営協議会に部伍会リーダーが参画し、地域貢献活動について熟議することを定例化
- 「谷っ子ふるさとカリキュラム」を「地域の人を生かす」「地域を教材化する」「地域に貢献する」「地域と共に学ぶ」の 4 観点から全学年で整備

● 事業を実施しての効果・成果

- 学校運営協議会に部伍会リーダーが参画し、地域貢献活動について熟議することを定例化し、「コミュニティ・スクール校区保護者説明会」で 4 者の共有化の場を設定することにより（200 名以上の保護者が参加）、学校を核とした共有基盤が醸成してきている。
- 児童、学校、保護者、地域の 4 者による目標や活動の共有化により、それぞれの立場から地域のために何ができるかを考えることができ、地域と学校の連携・協働意識が高まり、それぞれの市民性が高まってきている。学校を核としたまちづくりにつながっている。
- 「谷っ子ふるさとカリキュラム」を 4 観点、全学年で整備したことにより、計画的、系統的に社会に開かれた教育活動を展開できている。
- 「谷っ子部伍会活動」を教育課程に位置付けたことにより、問題解決型活動の充実を図ることができている。

● その他

- 自治会提案よりコミュニティ・スクールをテーマに春日東中校区自治会役員研修会を実施。当事者意識の醸成が見られる
- 春日東中学校ブロック（春日東中、春日東小、大谷小）共育目標を設定し、小中連携活動を展開。（小小サミット、地域学習会、授業づくり研修会）



コミュニティ・スクール

① 5 年総合「米づくり」
② 絵本読み聞かせ
③ 地域学習会
④ 校区保護者説明会
谷っ子部伍会活動
①、② 地域清掃活動
③ 夏祭
④ 学校運営協議会での企画提案

ポイント

ランドデザインの描き方が秀逸で参考になります。子供たちが地域にどう貢献していくのかを考えた見通しのある活動です。教育課程に位置付けることにより、継続可能な仕組みにしているのも素晴らしいです。